

「アジア・アフリカ・アラブ55」との連携による 駐日南アフリカ共和国特命全権大使の 西武池袋本店視察

去る7月6日(木)、ルラマ・スマッツ・ンゴニヤマ駐日南アフリカ共和国特命全権大使が、西武池袋本店を訪れ、店舗視察および当社従業員との意見交換を行いました。

今回の店舗視察は、一般社団法人アジア・アフリカ・アラブ55※を通じ、当社の法人・団体様向けビジネスを展開する「そごう・西武商事事業本部」にお話をいただき実現しました。ンゴニヤマ大使には、南アフリカ産品の西武池袋本店での取り扱い状況や、産品に対するお客様の反応などを、直に確かめていただくことができました。そごう・西武はこうした交流を通じて、アジア・アフリカ・アラブの各国との間で発展的なビジネススキームを構築すべく、さまざまな取り組みを進めてまいりたく存じます。

※一般社団法人アジア・アフリカ・アラブ55:55か国の大使(館)とこれらの地域に関心を持つ日系企業との交流を図る民間フォーラム



■ルラマ・スマッツ・ンゴニヤマ駐日南アフリカ共和国特命全権大使による店頭視察



■店頭視察後の意見交換会

店頭視察では、地下2階の生鮮食品売場を中心にご案内し、グレープフルーツやワインなど南アフリカ産食品の展開をご紹介いたしました。店舗視察後の意見交換では、南アフリカ産食品の日本での販売拡大や、日本産品の南アフリカにおける販売など、協力の深化と拡大の可能性について有意義な意見を交わすことができました。